

# 新たな地域医療再生計画に基づく対策の強化(案)(石川県)

## 現行の地域医療再生計画

### 能登北部医療圏地域医療再生計画

能登北部4病院の役割分担と連携強化を図るとともに、能登中部医療圏・石川中央医療圏の体制強化による支援機能の強化を通じて、能登北部医療圏の医療の再生を目指す。

#### 医師確保対策・看護師確保対策

- ・寄付講座の設置等により、地域偏在の解消に一定の効果
- ・金沢大学特別枠の創設や医学研修シミュレーションセンター(仮)の整備等、地域医療を担う人材の育成

#### 救急医療対策

#### 周産期医療対策

- ・NICUの増床やドクターカーの整備等周産期医療体制の強化(出生1万対30床)

### 南加賀医療圏地域医療再生計画

南加賀医療圏の医療機関の役割分担と連携強化を図るとともに、石川中央医療圏の体制強化による支援機能の強化を通じて、南加賀医療圏の医療の再生を目指す。

#### 医師確保対策

#### 看護師確保対策

#### 周産期医療対策

#### 救急医療対策

- ・南加賀地域救急医療センター(仮)の整備等による重篤な救急患者の受入体制の強化 など

医師不足、看護師不足

高いNICU等の稼働率

医療圏外への救急搬送の増加

## 新しい地域医療再生計画

### 全県からの患者に対応するための高度・専門医療機能の確保

(現行の再生計画)

- ・三次医療機関に対しては、周産期医療の強化を中心に支援
- ・医師確保対策は、地域偏在の解消に重点

(新しい再生計画)

- ・三次救急医療やがん診療など、三次医療機関の高度・専門医療機能の強化(高度・専門医療を担う人材養成、施設・設備の整備)

### 各地域における二次救急医療の完結と地域包括ケアシステムの構築

(現行の再生計画)

- ・能登北部医療圏・南加賀医療圏の連携医療機関を中心に支援

(新しい再生計画)

- ・能登中部医療圏や石川中央医療圏の連携医療機関を中心に、救急医療、がん診療・緩和ケア、リハビリなどの機能を強化し、切れ目のなく医療・介護が提供される地域包括ケアシステムを構築
- ・特に、救急医療の強化に当たっては、地域の拠点的な病院の機能(脳卒中、急性心筋梗塞等の重篤な救急患者の受入体制)を強化

### 加賀市民病院と山中温泉医療センターの統合再編

(現行の再生計画)

- ・救急医療に課題を抱える南加賀医療圏の小松市民病院に南加賀地域救急医療センター(仮)を整備

(新しい再生計画)

- ・加賀市民病院と山中温泉医療センターを統合再編し、マンパワーを集約化した新病院を整備することにより、二次救急医療体制を強化。(重篤な救急患者は南加賀地域救急医療センター(仮)や三次医療機関と連携し対応)

### 災害に備えた災害医療体制の確保

(新しい再生計画)

- ・東日本大震災を踏まえた災害拠点病院等の災害医療機能の強化

地域医療再生基金の効果を全県に広げるために、工夫をしながら事業を遂行

三次医療機関・連携医療機関等に対する協力要請  
+  
地域全体の医療の向上を目指した連携事業の強化

# 新しい石川県地域医療再生計画の概要(案)

## 現状・課題

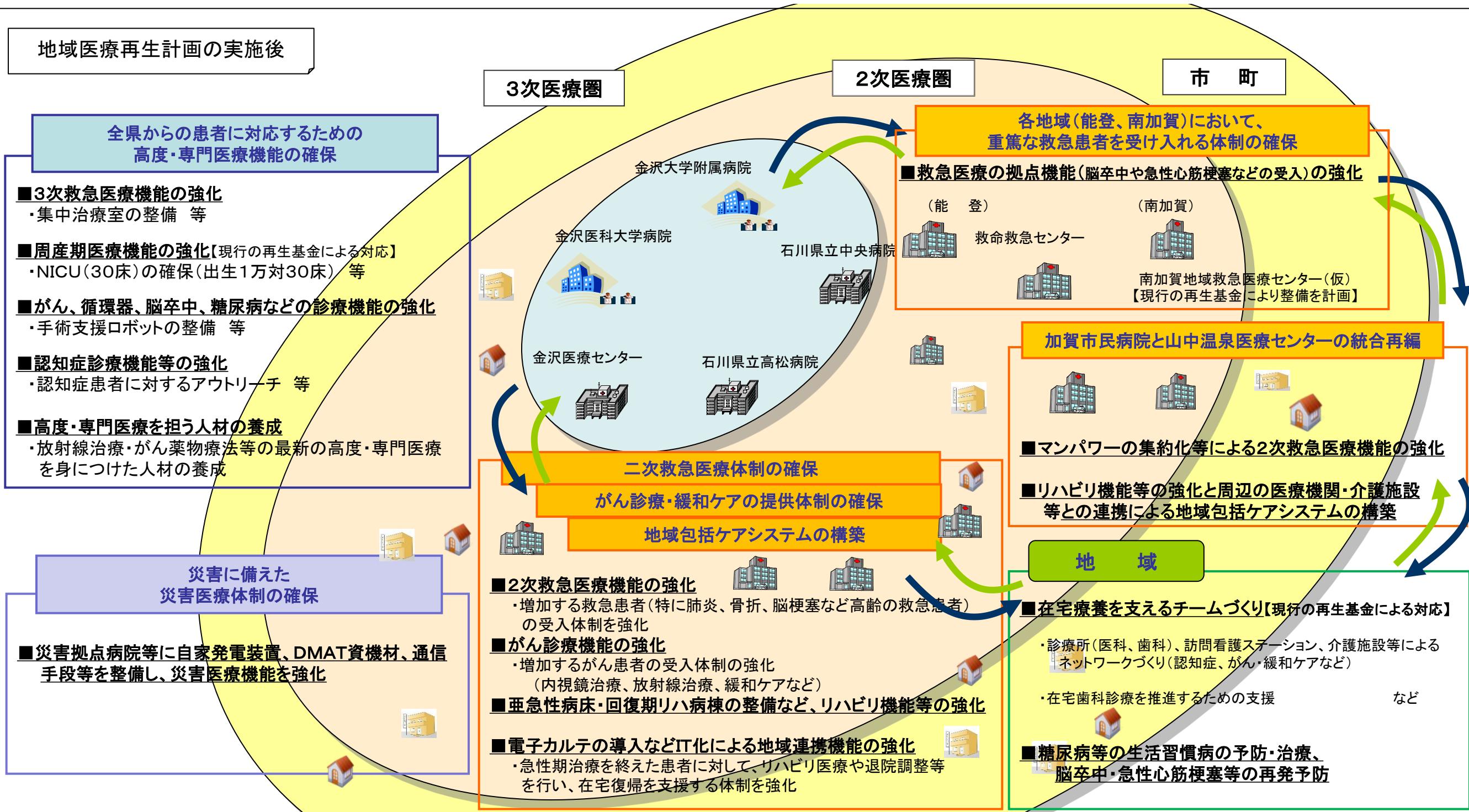
### 〔3次医療圏〕

- ・ 高齢化により、がんや循環器疾患などの患者が増加傾向にあり、がん診療や循環器診療などの医療技術が飛躍的に進歩する中で、高度・専門医療に対する需要が高まっており、3次医療機関(金沢大学附属病院、金沢医科大学病院、県立中央病院、国立病院機構金沢医療センター、県立高松病院等)の**高度・専門医療の提供体制**を強化する必要がある。

### 〔2次医療圏〕

- ・ 全県的に救急患者(特に高齢者)が増加しており、各地域において、**二次救急医療を完結させる体制**を確保するとともに、地域連携の調整役としての役割が期待されている連携医療機関のリハビリや地域連携機能を強化し、**地域包括ケアシステムを構築**すること求められている。
- ・ 特に、南加賀医療圏では、圏外へ搬送される救急患者が増加しており、**2次救急医療体制の強化**が求められている。
- ・ また、各地域の救急医療の拠点的な病院の機能を強化し、**脳卒中や急性心筋梗塞などの救急患者の受入体制**を強化する必要がある。

## 地域医療再生計画の実施後



# 石川県における課題を解決するための具体的な方策(案)

	三次医療機関	連携医療機関		
	(高度・専門医療機能)	(救急医療機能)	(がん診療機能)	(リハビリ機能、地域連携機能等)
現状課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高度・専門医療に対する需要の増加 (3次医療機関に搬送される救急患者の増加)</li> <li>○3次医療機関を受診するがん患者等の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救急搬送件数の増加 (特に高齢の救急患者)</li> <li>○脳卒中・急性心筋梗塞等の救急患者の円滑な受け入れ</li> <li>○圏外搬送の増加 (南加賀医療圏、特に加賀市)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内視鏡治療・放射線治療等を必要とする患者の増加</li> <li>○各地域における緩和ケアの普及</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域連携の調整役としての役割が期待されている医療機関の体制 (亜急性病床の整備など機能分化が必要)</li> <li>○電子カルテ等のIT化の遅れ</li> </ul>
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高度・専門医療を必要とする全県からの患者に対応する体制の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各地域(救急医療の拠点)において、24時間体制で重篤な救急患者(脳卒中、急性心筋梗塞等)を受け入れる体制の確保</li> <li>○各地域における2次救急医療体制の確保</li> <li>○特に、南加賀医療圏における2次救急医療の完結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内視鏡治療・放射線治療等が必要な患者に対応するためのがん診療体制の確保</li> <li>○各地域における緩和ケアの提供体制の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療・介護の連携による地域包括ケアシステムの構築</li> </ul>
具体的な方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高度・専門医療を担う人材の養成 ※現行の地域医療再生計画では、地域偏在の解消のための医師確保対策や救急医療を担う人材の養成に着手</li> <li>○高度・専門医療機能を強化するための施設・設備の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救急医療の拠点機能を強化するための施設・設備の整備</li> <li>○2次救急医療機能を強化するための施設・設備の整備 ※「傷病者の搬送及び受入に関する実施基準」を必要に応じて改定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がん診療連携拠点病院等のがん診療機能を強化するための施設・設備の整備 ※がん診療連携拠点病院等を中心とした診療ネットワークの構築は既存事業で実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○亜急性病床・回復期リハ病棟等の施設の整備</li> <li>○電子カルテの導入等の地域連携を推進するための設備整備</li> <li>○地域医療を担う人材の養成(再教育) ※現行の地域医療再生計画では、在宅療養を支える医師、看護師等のネットワーク化を推進</li> </ul>
	○災害拠点病院等の施設・設備の整備(災害拠点病院等における自家発電装置、DMAT資機材、通信手段等)		<p><b>【地域医療再生基金の効果を全県に広げるための取組】</b></p> <p><b>◎三次医療機関に対する要請(高度・専門医療を担う人材の養成など)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内に2つの大学病院を有し、県内はもとより北陸の医療を担う人材を輩出(特に金沢大学附属病院においては北陸の医療の中心を担う多数の医師を輩出)</li> <li>・今回の地域医療再生計画では、先進的な医療機関での派遣研修(三次医療機関等の指導医を対象)等を行うこととしているが、三次医療機関等に対しては県内の連携医療機関をローターとしながらの人材養成の充実を要請し、研修に参加した指導医等に対しては、連携医療機関への診療支援など地域医療への協力を要請</li> </ul> <p><b>◎連携医療機関に対する要請(地域連携の調整役としての役割の強化)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備整備等の支援を行う医療機関に対しては、研修会の開催、医療機器や病床の共同利用等、地域連携の一層の強化を要請</li> </ul> <p><b>◎脳卒中などの拠点的な病院や医師会を中心とした診療ネットワークの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点的な病院や医師会を中心に、各地域の関係機関や地域住民等が参画した取組(救急患者の円滑な受入調整、医療機関・介護施設等の連携による地域包括ケアシステムの構築、地域住民への普及啓発等、地域全体の医療の向上を目指した連携事業)を支援</li> </ul> <p style="text-align: right;">※現行の地域医療再生計画では、診療情報を共有化するためのIT基盤の整備を計画</p>	